

様式第28号(第2条関係)(用紙 日本産業規格A4縦型)

医療法人事業報告書等届

令和4年12月26日

静岡県知事 川勝 平太 様

医療法人の名称 医療法人社団DMC
主たる事務所の所在地 焼津市下小田798-
代表者の氏名 来田 誠

3年度
29期 の決算を終了したので、医療法第52条第1項の規定により届け出ます。

提出書類

- (1) 事業報告書
- (2) 財産目録
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書
- (5) 監事の監査報告書

(注)

- 1 医療法施行規則第32条の6第1号に掲げる者と同条第2号に掲げる取引がある場合は、関係事業者との取引の状況に関する報告書を添付すること。
- 2 社会医療法人の場合は、医療法第42条の2第1項第1号から第6号までの要件に該当する旨を説明する書類を添付すること。
- 3 医療法施行規則第33条の2第1号及び第2号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
 - (1) 純資産変動計算書
 - (2) 附属明細表
 - (3) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 4 医療法施行規則第33条の2第3号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
 - (1) 純資産変動計算書
 - (2) キャッシュ・フロー計算書
 - (3) 附属明細表
 - (4) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 5 社会医療法人債発行法人であって社会医療法人でない医療法人は、その他必要な書類を添付すること。
- 6 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りること。



様式1

事業報告書
(自 令和3年10月1日 至 令和4年9月30日)

1 医療法人の概要

- (1) 名称 医療法人社団DMC
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 静岡県焼津市下小田798番地の1

(3) 設立認可年月日 平成6年3月7日

(4) 設立登記年月日 平成6年3月15日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	来田 誠	
理 事	吉田 みゆき	管理者
同	島 佑介	
同	三上 修	
同	菅野 健児	
同	松浦 文彦	
監 事	姜 昌勲	

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第47条第1項参照）

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第49条の4参照）

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	吉田耳鼻咽喉科医院	静岡県焼津市下山田798番地の1	

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

なし

様式2

法人名 医療法人社団DMC

※医療法人整理番号

所在地 静岡県焼津市下山田798番地の1

財 産 目 録

(令和4年9月30日現在)

1. 資 産 額	92 千円
2. 負 債 額	71 千円
3. 純 資 産 額	21 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	0
B 固 定 資 産	92
C 資 産 合 計 (A+B)	92
D 負 債 合 計	71
E 純 資 産 (C-D)	21

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3-2

法人名 医療法人社団DMC

※医療法人整理番号

所在地 静岡県焼津市下山田798番地の1

貸 借 対 照 表

(令和4年9月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	0	I 流 動 負 債	71
II 固 定 資 産	92	II 固 定 負 債	
1 有 形 固 定 資 産	92	(うち医療機関債)	
2 無 形 固 定 資 産	0	負 債 合 計	71
3 そ の 他 の 資 産	0	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	0	科 目	金 額
		I 基 金	5,000
		II 積 立 金	△4,978
		(うち代替基金)	
		III 評価・換算差額等	
		純 資 産 合 計	21
資 産 合 計	92	負債・純資産合計	92

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式4-2

法人名 医療法人社団DMC

※医療法人整理番号

所在地 静岡県焼津市下山田798番地の1

損 益 計 算 書

(自 令和3年10月1日 至 令和4年9月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	7,448
2 事業費用	14,242
本来業務事業損失	6,793
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	6,793
II 事業外収益	23
III 事業外費用	0
経常利益	6,770
IV 特別利益	6,656
V 特別損失	662
税引前当期純損失	778
法人税等	71
当期純損失	849

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団DMC

理事長 来田 誠 殿

私は、医療法人社団DMCの令和3年度（令和3年10月1日から令和4年9月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年11月30日

医療法人社団DMC

監事 姜 昌